

Gen

Chapter 40

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

מִצְרַיִם מֶלֶךְ-מִשְׁקָה חָטְאוּ הָאֵלֶּה אַחֲרַי הַדְּבָרִים וַיְהִי 1
エジプトの 王の 給仕長が 罪を-犯した これらの 出来事の 後に そして-あった
[H4714](#) [H4428](#) [H2398](#) [H0428](#) [H1697](#) [H1961](#)
:מִצְרַיִם לְמֶלֶךְ לְאֲדֹנָיָהּ וְהָאֹפֶה
エジプトの 王に 主人に-対して そして-料理長が
[H4714](#) [H4428](#) [H0113](#) [H0644](#)

これらの事の後、エジプト王の給仕役と料理役とがその主君エジプト王に罪を犯した。

הַמְשָׁקִים שָׂר עַל סְרִיסָיו שְׁנֵי עַל פַּרְעֹה וַיִּקְצֹף 2
給仕の 長 に-対して 家臣に 二人の に-対して ファラオが そして-怒った
[H8269](#) [H5631](#) [H8147](#) [H6547](#) [H7107](#)
:הָאֹפִים שָׂר וְעַל
料理の 長 そして-に-対して
[H0644](#) [H8269](#)

パロはふたりの役人、すなわち給仕役の長と料理役の長に向かって憤り、

מְקוֹם הַסֵּהַר בֵּית אֶל-הַטְּבָחִים שָׂר בֵּית בְּמִשְׁמַר אַתָּם וַיִּתֵּן 3
場所 監獄の 家 の中に 侍衛の 長の 家の 留置に 彼らを そして-入れた
[H4725](#) [H5470](#) [H0413](#) [H2876](#) [H8269](#) [H4929](#) [H0853](#) [H5414](#)
:שָׁם אֶסּוּר יוֹסֵף אֲשֶׁר
そこに つながれている ヨセフが ところの
[H8033](#) [H0631](#) [H3130](#)

侍衛長の家の監禁所、すなわちヨセフがつながれている獄屋に入れた。

אַתָּם וַיִּשְׁרֹת אֶתְּךָ יוֹסֵף אֶת-הַטְּבָחִים שָׂר וַיִּפְקֹד 4
彼らに そして-仕えた 彼らと-ともに ヨセフを 一 侍衛の 長は そして-任命した
[H0853](#) [H8334](#) [H0854](#) [H3130](#) [H0853](#) [H2876](#) [H8269](#)
:בְּמִשְׁמַר יָמִים וַיְהִי
留置に 日々 そして-いた
[H4929](#) [H3117](#) [H1961](#)

侍衛長はヨセフに命じて彼らと共におらせたので、ヨセフは彼らに仕えた。こうして彼らは監禁所で幾日かを過ごした。

חֲלֹמוֹ וַיַּחֲלֹמוּ חֲלוֹם שְׁנֵיהֶם אִישׁ חֲלֹמוֹ בְּלַיְלָה אֶחָד אִישׁ 5
夢を 解き-の-とおりの 各々 一つの 夜に 夢を 各々 二人が 夢を そして-夢を見た
[H2472](#) [H6623](#) [H0376](#) [H0259](#) [H3915](#) [H2472](#) [H0376](#) [H8147](#) [H2472](#)
:הַסֵּהַר בְּבֵית אֶסּוּרִים אֲשֶׁר מִצְרַיִם לְמֶלֶךְ אֲשֶׁר וְהָאֹפֶה הַמְשָׁקָה
監獄の 家に つながれている ところの エジプトの 王の ところの そして-料理長が 給仕長と
[H5470](#) [H0631](#) [H4714](#) [H4428](#) [H0644](#)

さて獄屋につながれたエジプト王の給仕役と料理役のふたりは一夜のうちにそれぞれ意味のある夢を見た。

:זַעֲפִים וְהֵנָּם אַתָּם וַיֵּרָא בְּבֹקֶר יוֹסֵף אֲלֵיהֶם וַיָּבֹא 6
ふさぎ-込んでいた そして-見よ 彼らを そして-見た 朝に ヨセフが 彼らの-もとに そして-来た
[H2196](#) [H2009](#) [H0853](#) [H7200](#) [H1242](#) [H3130](#) [H0413](#) [H0935](#)

ヨセフが朝、彼らのところへ行って見ると、彼らは悲しみに沈んでいた。

וַיִּשְׁאַל אֶת־סְרִיסֵי פַרְעֹה אֲשֶׁר בְּמִשְׁמַר בֵּית אֲדֹנָיו לֵאמֹר 7
そして-尋ねた 家臣に ファラオの ところの 彼と-ともに 留置に 家の 主人の 言って
H7592 H0853 H5631 H6547 H0854 H4929 H0113 H0559

מָדוּעַ פְּנֵיכֶם רָעִים הַיּוֹם:
なぜ 顔が 悪いのか 今日
H4069 H6440 H3117

そこでヨセフは自分と一緒に主人の家の監禁所にいるパロの役人たちに尋ねて言った、「どうして、きょう、あなたがたの顔が悪いのですか」。

וַיֹּאמְרוּ אֵלָיו חֲלוֹם חָלַמְנוּ וּפְתָר אֵין אֵתוֹ וַיֹּאמֶר אֲלֵהֶם 8
そして-言った 彼に 夢を 見た 解く-者が いない それを そこで-言った 彼らに
H0559 H0413 H2472 H0853 H0369 H6622 H0559 H0413

יֹסֵף הֲלוֹא אֵלֹהִים יוֹסֵף הֲלוֹא פְתָרְנִים סִפְרוּ־נָא לִי:
ヨセフが ではないか 神に 解き明かしは 語って-ください 私に
H3130 H3808 H0430 H6623 H4994

彼らは言った、「わたしたちは夢を見ましたが、解いてくれる者がいません」。ヨセフは彼らに言った、「解くことは神によるものではありませんか。どうぞ、わたしに話してください」。

וַיִּסְפָּר שָׂר־הַמִּשְׁקִים אֶת־חֲלֹמֹו לְיוֹסֵף וַיֹּאמֶר לוֹ בְּחֻלּוֹמָי 9
そして-語った 長が 給仕の 夢を 夢を 解く-者 夢の中 彼に
H8269 H0853 H2472 H3130 H0559 H2472

וַהֲנִה־גִּפְנֵי הַיַּבֵּן וְהִנֵּה־לִפְנֵי:
そして-見よ ぶどうの-木が 目の-前に
H2009 H1612 H6440

給仕役の長はその夢をヨセフに話して言った、「わたしが見た夢で、わたしの前に一本のぶどうの木がありました。

וּבִגְנָפוֹ שְׁלֹשָׁה שָׁרִיגִים וְהָיָה כִּפְרֹחַת עָלֶיהָ נֹצְהָ הַבְּשִׂילֹו 10
そして-ぶどうの-木に 三つの 枝が-あった そして-それは 芽吹く-ように 上った 花が 熟した
H1612 H7969 H8299 H1931 H5927 H1310

אֲשֶׁכְּלִתֶּיהָ עֲנָבִים:
ぶどうを 房が
H0811 H6025

そのぶどうの木に三つの枝があって、芽を出し、花が咲き、ぶどうのふさが熟しました。

וְכֹס פַרְעֹה בְיָדִי וְאָקַח אֶת־הָעֲנָבִים וַאֲשַׁחַט אֹתָם 11
そして-杯が ファラオの 手の-中に 取った ぶどうを 絞った それを
H6547 H3027 H0853 H3947 H0853 H7818 H0853

אֶל־כּוֹס פַרְעֹה וְאָתָן אֶת־הַכּוֹס עַל־כַּף פַרְעֹה:
の-中に 杯 ファラオの 杯を 置いた 杯の-ひら 上 杯を
H0413 H6547 H5414 H0853 H3709 H6547

時にわたしの手に、パロの杯があって、わたしはそのぶどうを取り、それをパロの杯にしぼり、その杯をパロの手にささげました」。

וַיֹּאמֶר לוֹ יוֹסֵף זֶה פְתָרְנֹו שְׁלֹשֶׁת הַשָּׂרָזִים שְׁלֹשֶׁת יָמִים 12
そこで-言った 彼に ヨセフが これが 解き明かしである 三つの 枝は 三つの 日である
H0559 H3130 H2088 H6623 H7969 H8299 H7969 H3117

הֵם:
それらは
H1992

ヨセフは言った、「その解き明かしはこうです。三つの枝は三日です。

וּבְעוֹר שְׁלֹשֶׁת יָמִים יִשָּׂא פַרְעֹה אֶת־רֹאשׁוֹ וַהֲשִׁיבָהּ עָלַי כְּנֹד 13
地位に に そして-戻す 頭を ー ファラオが 上げる 日の-後に 三つの あと
[H3653](#) [H7725](#) [H0853](#) [H6547](#) [H5375](#) [H3117](#) [H7969](#) [H5750](#)

וְנָתַתְּ כוֹס־פַּרְעֹה בְיָדוֹ כַּמִּשְׁפֵּט הָרִאשׁוֹן אֲשֶׁר הָיִיתָ מְשַׁקֵּהוּ:
給仕として あった ところの 以前の しきたりの-とおりに 手に ファラオの 杯を そして-置く
[H1961](#) [H7223](#) [H4941](#) [H3027](#) [H6547](#) [H5414](#)

今から三日のうちにパロはあなたの頭を上げて、あなたを元の役目に返すでしょう。あなたはさきに給仕役だった時にされたように、パロの手に杯をささげられるでしょう。

כִּי אִם־זְכַּרְתִּינִי אִתָּךְ כַּאֲשֶׁר יֵיטֵב לָךְ 14
覚えてください どうか ただ
[H3190](#) [H0854](#) [H2142](#)

וְעָשִׂיתָ נָא עִמָּדִי חֶסֶד וְהִזְכַּרְתִּינִי אֵל־פַּרְעֹה
そして-行って-ください 慈しみを 私に どうか
[H6547](#) [H0413](#) [H2142](#) [H5978](#) [H4994](#)

וְהוֹצֵאתַנִי מִן־הַבַּיִת הַזֶּה:
そして-出して-ください この 家 から
[H2088](#) [H3318](#)

それで、あなたがしあわせになられたら、わたしを覚えていて、どうかわたしに恵みを施し、わたしの事をパロに話して、この家からわたしを出してください。

כִּי־נִגְבַּלְתִּי מֵאֶרֶץ הָעִבְרִים וְגַם־פַּה־לֹא־עָשִׂיתִי 15
盗まれたのです 盗まれて なぜなら
[H3808](#) [H6311](#) [H1571](#) [H5680](#) [H0776](#) [H1589](#) [H1589](#)

מְאוּמָה כִּי־שָׂמוּ אֹתִי בְּבוֹר:
何も 何を 穴に 私を 入れた
[H0853](#) [H3972](#)

わたしは、実はヘブルびとの地からさらわれてきた者です。またここでもわたしは地下の獄屋に入れられるような事はしなかったのです」。

וַיֵּרָא שָׂר־הָאֹפִים כִּי טוֹב כִּי־יִוָּסֵף אֶל־וַיֹּאמֶר פַּתָּה יוֹסֵף אֶת־ 16
長が そして-見た 料理の ことを 良い ことを
[H0637](#) [H3130](#) [H0413](#) [H0559](#) [H6622](#) [H0644](#) [H8269](#) [H7200](#)

אֲנִי בַחְלוּמֵי וְהִנֵּה שְׁלֹשָׁה סְלֵי חֲרִי עָלַי רֹאשִׁי:
夢-中で 私も 三つの 籠が 白い-パンの 籠が 上に 頭の
[H2751](#) [H5536](#) [H7969](#) [H2009](#) [H2472](#) [H0589](#)

料理役の長はその解き明かしの良かったのを見て、ヨセフに言った、「わたしも夢を見たが、白いパンのかごが三つ、わたしの頭の上にあった。

וּבִסֵּל וְהַעֲלִיזוֹן מִכֹּל מַאֲכָל פַּרְעֹה מַעֲשֵׂה אֹפֶה וְהָעוֹף 17
そして-籠に 一番-上の 全ての 食べ物 料理人の 仕事の 鳥が
[H5775](#) [H0644](#) [H4639](#) [H6547](#) [H3978](#) [H3605](#) [H5536](#)

אֵכְל מִן־הַסֵּל מֵעַל־רֹאשִׁי:
それを 食べていた 籠の 籠の 上の 頭の
[H5536](#) [H0853](#) [H0398](#)

一番上のかごには料理役がパロのために作ったさまざまな食物があったが、鳥がわたしの頭の上のかごからそれを食べていた」。

וַיַּעַן יוֹסֵף וַיֹּאמֶר זֶה כִּי אֵלֶּכֶם וְיֹסֵף וַיַּעַן יוֹסֵף וַיֹּאמֶר זֶה כִּי אֵלֶּכֶם וְיֹסֵף וַיַּעַן יוֹסֵף וַיֹּאמֶר זֶה כִּי אֵלֶּכֶם
 18
 ヨセフがそこで-答えた
 H3130
 三つの籠は 三つの 解き明かしである
 H7969 H5536 H7969 H6623
 三つの 籠は 三つの 解き明かしである
 H7969 H5536 H7969 H6623

וְיָמִים אֵלֶּיךָ
 日である
 H1992 H3117

ヨセフは答えて言った、「その解き明かしはこうです。三つのかごは三日です。

וְאַחֲרָיֶךָ אֶת-רֹאשׁוֹ מִמְּעַלְיָיִךָ וְתִלְּהָ וְאַחֲרָיֶךָ אֶת-רֹאשׁוֹ מִמְּעַלְיָיִךָ וְתִלְּהָ
 19
 あと 三つの 日の-後に 上げる ファラオが 頭を あなたの-上から 掛ける
 H5750 H7969 H3117 H5375 H6547 H0853 H8518

וְאַחֲרָיֶךָ אֶת-רֹאשׁוֹ מִמְּעַלְיָיִךָ וְתִלְּהָ וְאַחֲרָיֶךָ אֶת-רֹאשׁוֹ מִמְּעַלְיָיִךָ וְתִלְּהָ
 20
 あなたを 木の上に 食べる 鳥が 肉を あなたの-上から
 H0853 H3117 H5375 H6547 H0853 H8518

今から三日のうちにパロはあなたの頭を上げ離して、あなたを木に掛けるでしょう。そして鳥があなたの肉を食い取るでしょう」。

וַיְהִי בַּיּוֹם הַשְּׁלִישִׁי בְּנִיּוֹם הַשְּׁלִישִׁי בְּנִיּוֹם הַשְּׁלִישִׁי בְּנִיּוֹם הַשְּׁלִישִׁי
 20
 あった 日に 三日-目の 日 誕生の 日 開いた 宴を
 H1961 H3117 H7992 H3117 H3205 H0853 H6547 H4960

לְכָל-עַבְדֵי בֵּיתוֹ וְיָשָׂא אֶת-רֹאשׁוֹ מִמְּעַלְיָיִךָ וְתִלְּהָ לְכָל-עַבְדֵי בֵּיתוֹ וְיָשָׂא אֶת-רֹאשׁוֹ מִמְּעַלְיָיִךָ וְתִלְּהָ
 21
 すべての ために 上げた 頭を 給仕の 長 給仕の 長 頭を 給仕の 長 頭を
 H3605 H5650 H5375 H0853 H8269 H8269 H8269 H8269

וְיָשָׂא אֶת-רֹאשׁוֹ מִמְּעַלְיָיִךָ וְתִלְּהָ וְיָשָׂא אֶת-רֹאשׁוֹ מִמְּעַלְיָיִךָ וְתִלְּהָ
 22
 料理の 中で 料理の
 H0644 H8432 H5650

さて三日目はパロの誕生日であったので、パロはすべての家来のためにふるまいを設け、家来のうちの給仕役の長の頭と、料理役の長の頭を上げた。

וַיָּשָׁב אֶת-רֹאשׁוֹ מִמְּעַלְיָיִךָ וְתִלְּהָ וַיָּשָׁב אֶת-רֹאשׁוֹ מִמְּעַלְיָיִךָ וְתִלְּהָ
 21
 戻した 長を 給仕の 長 給仕の 長 杯を 置いた
 H7725 H8269 H0853 H8269 H5414

וַיָּשָׁב אֶת-רֹאשׁוֹ מִמְּעַלְיָיִךָ וְתִלְּהָ וַיָּשָׁב אֶת-רֹאשׁוֹ מִמְּעַלְיָיִךָ וְתִלְּהָ
 22
 手の-ひら 手 手
 H3709 H6547

すなわちパロは給仕役の長を給仕役の職に返したので、彼はパロの手に杯をささげた。

וְיָשָׁב אֶת-רֹאשׁוֹ מִמְּעַלְיָיִךָ וְתִלְּהָ וְיָשָׁב אֶת-רֹאשׁוֹ מִמְּעַלְיָיִךָ וְתִלְּהָ
 22
 料理の 長を 料理の 長 料理の 長 料理の 長
 H0853 H8269 H0853 H8269 H0853 H8269

しかしパロは料理役の長を木に掛けた。ヨセフが彼らに解き明かしたとおりである。

וְיָשָׁב אֶת-רֹאשׁוֹ מִמְּעַלְיָיִךָ וְתִלְּהָ וְיָשָׁב אֶת-רֹאשׁוֹ מִמְּעַלְיָיִךָ וְתִלְּהָ
 23
 覚えて 長は 給仕の 長 給仕の 長 給仕の 長 給仕の 長
 H2142 H8269 H0853 H8269 H8269 H8269

ところが、給仕役の長はヨセフを思い出さず、忘れてしまった。